

歯科材料 6 歯科用印象材料
管理医療機器 歯科用アルギン酸塩印象材（35863000）

アキュデント XD

トレーは再使用禁止

【禁忌・禁止】

本品の成分に対して過敏症状を有する患者には、
使用しないこと。
トレーは再使用しないこと。

【形状・構造及び原理等】

〔種類〕

- ・シリンジ用
 - ・トレー用
- 付属品
- ・トレー
 - ・トレーアドヒーズブ
 - ・シリンジ
 - ・チップ（ソフト、ミディアム）

〔形状〕

シリンジ用：袋入りのオレンジの粉

トレー用：袋入りのブルーの粉

〔原理〕

患者の口腔内の治療部位に直接塗布するか、または
トレーに盛って、本品が硬化するまで保持し口腔内
の印象を採得する。

*〔成分〕

珪藻土、硫酸カルシウム、アルギン酸ナトリウム、スベ
アミント、その他

【使用目的又は効果】

口腔内の印象採得に用いる。

*〔使用方法等〕

1. トレーの選択

患者の口腔内に適合するアキュデントXDトレー
を選び試適する。印象材のスペースとして最低限
6.35mmのスペースが必要である。

2. トレーの調整

トレーのアーチや辺縁形状の調整が必要な場合は
調整したい箇所を70℃程度の湯に20秒浸し、トレー
を軟化させ調整する。調整後、室温で約10秒間放
置するか、冷水に漬けてトレーを元の硬さに戻し、再
度、患者の口腔内に試適する。希望する形状になる
までこの操作を繰り返す。

トレーの表面に油分がなく清潔で乾燥していること
を確認する。印象材撤去時の変型・破損を防ぐため
トレーにブラシで薄くトレーアドヒーズブを塗布し、3
～5分そのまま待つか、油分を含まないエアで乾燥さ
せる。

3. シリンジ用印象材の練和

シリンジ用印象材は、トレー用印象材より操作時間
が1分長いため、患者の口腔内で同時に硬化させ
るためにトレー用印象材を練和する前に、シリンジ
用印象材を練和する。

a. シリンジ用印象材（粉：9g）1袋全てをラバーボウル
に入れる。

b. 水21mLをラバーボウルに入れ、45秒練和する。

4. シリンジ用印象材の注入

a. プランジャーを外したシリンジに練和した印象材
を入れる。

b. 有歯顎の場合、天然歯周囲に印象材を注入する
ため、シリンジにチップ（ソフト又はミディアム）をと
り付ける。

c. 無歯顎の場合、チップを付けずに前庭や口蓋部
分に印象材を注入する。口腔内へのシリンジ用印
象材の注入は15秒以内に行う。シリンジ用印象材
を注入後、すぐにトレー用印象材を盛ったトレー
を患者の口腔内に入れる。

5. トレー用印象材の練和

a. トレー用印象材（粉：24g）1袋全てをラバーボウル
に入れる。

b. ラバーボウルに水44mLを入れ、45秒練和する。練
和が終わると印象材の色が紫から水色に変わる。

6. トレー用印象材の盛り方

a. 最初にスパチュラの先でトレー後縁に少量の印象
材を盛る。

b. トレーから剥がれないように、スパチュラの先で
トレーに印象材を押し付ける。

c. 必要量の印象材をトレーに盛り、直ちに患者口腔
内にあるシリンジ用印象材の上に重なるように挿入
し、加圧する。

7. 患者から印象の取り出し

口腔内から印象を撤去する前に硬化時間（シリンジ
用印象材を練和してから3分45秒）が経過し、印象
材が硬化していることを確認する。トレーから印象材
がはがれないように頬側フレンジ部分に指をかけ、周
辺の印象材を取り外してからトレーを取り出す。ト
レーの柄だけを持って取り出さないこと。

8. 印象の清掃と消毒

印象採得後、唾液や余分な水を除去するために、
よく水洗し、すぐに消毒する。消毒後水洗し余分な
水分を除去し、ただちに使用しない場合は、密閉し
た袋に入れて室温で保管する。

9. 模型の製作

消毒後すぐか、遅くとも24時間以内に歯科用硬石
こうあるいは超硬石こうを注入する。

[使用方法に関連する重要な注意]

- ・印象材の混合時には水の上に粉が浮かないように、まずラバーボウルに粉を入れてから水を入れること。
- ・使用時の水温により、硬化時間が長くなったり、短縮したりすることがあるので、23℃前後で使用するこ

種類	シリンジ用	トレー用
色調	オレンジ	ブルー
混水比(粉/水)	9g/21mL	24g/44mL
練和時間	45秒	45秒
操作時間	2分15秒	1分15秒
トータル操作時間	3分	2分
硬化時間	3分45秒	2分45秒
水温	23℃	23℃

- ・トレーアドヒージブは揮発性なので、使用後は速やかにキャップを閉めること。

***【使用上の注意】**

[重要な基本的注意]

- ・本品の使用により、発疹、皮膚炎等の過敏症状を起こした患者には、使用を中止し、直ちに医師の診断を受けさせること。
- ・本品が目に入った場合、すぐに大量の流水で洗浄して眼科医の診察を受けること。
- ・万一、本品が気道又は食道へ流れ込んだ場合、直ちに専門医の診断・処置を受けさせること。
- ・本品が皮膚に接着した場合、患部を石鹼と水で洗うこと。
- ・本品が衣服に付着すると取れないので、衣服等に付着しないように注意すること。
- ・本品のみで単冠、ブリッジの印象採得をしないこと。
- ・同じ印象材で何度も印象をとらないこと。

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

[製造販売元]

Ivoclar Vivadent株式会社

電話 03-6801-1301 Fax 03-5844-3657

www.ivoclarvivadent.jp

[製造元]

Ivoclar Vivadent Inc.(アメリカ合衆国)